



別紙様式第1号 (第3関係)

令和元年 5 月 23 日

奈良市議会議長 東久保耕也様

質問者 松下幸治



文書質問票

奈良市議会基本条例第21条第1項の規定に基づき、次のとおり質問します。

質問事項	質問の具体的内容	回答者
市が計画する施設一体型小中一貫校（平城西小中学校）の整備費	<p>平城西中学校区に施設一体型小中一貫校の整備を行う設計予算が議決されたところだが、一方で地域から右京小学校存続の請願もあり、平城高校の存続を含めた奈良市議会の意見書もあり、県立奈良高校分校として市立平城高校を設置することで併設型（設置者が同じ）での中高一貫教育が可能になり、専門教員の最適化でコスト効果が最大になる小中一貫義務教育学校も実現可能であることから現学校施設を最大限生かした形での整備計画とする必要性が高いと考え、整備コストの比較表の算出を求めるものです。（各費用の明細を含める）</p> <p>①施設一体型小中一貫校の整備で小学校の校舎と体育館を新增築し、中学校校舎を長寿命化改修する場合および解体費等の総コスト。</p> <p>②平城西小中学校を義務教育学校とし、市立平城高校（県立奈良高校の分校）を設置する為に、平城西中学校と神功小学校と右京小学校を長寿命化改修する場合の総コスト。</p>	教育長

受付日	令和元年 5 月 23 日
送付日	令和元年 5 月 24 日

